

2019年度 TJUP 学園祭お訪ね隊 参加レポート

No.	参加日：10月26日（土）12時～16時	訪ね先：埼玉県立大学清透祭
参加メンバー：城西大学、東京電機大学		
1. 参加した学園祭の感想（400字程度）※TJUP HP に体験談として一般公開します。		
<p>2019年10月26日（土）に埼玉県立大学で行われた「第21回清透祭」に参加しました。埼玉県立大学には看護学科と理学療法学科、作業療法学科、福祉子ども学科、健康開発学科がありますが、健康ワークショップや歯磨き指導、食育セミナーなど、学科に関連するイベントが多く見られたのが印象的でした。</p> <p>バス停を降りてすぐの入り口に清透祭の受付があり、また、入り口の受付から並んで模擬店が連なっており、模擬店の前には来場者が多く賑わっている様子が見られました。模擬店は40店ほどありましたが、すべての店舗でエプロンとマスク、バンダナ、そしてアレルギー成分の表示を徹底しており、購入者も安心できると思いました。</p> <p>校舎内では、どこの棟でもセミナーや部/サークルの企画展示が開催されており、さらに食堂や体育館も開放されており、デザイン性の高い構内を広く探検しながら学祭を楽しむことができました。</p> <p>模擬店および校舎内の企画展示においても、地域の団体の方（事業所、NPO、非営利活動法人、フリーマーケット、など）の出店や企画が多くありました。出店の理由をお伺いしたら、埼玉県からの紹介とのこと、県立大ならではの思いました。</p> <p>午後から『お口からの健康づくり』の講座に参加しました。ここでは健康開発学科口腔保健科学専攻の学生が、正しい歯磨きの仕方、フロスの使い方などを1人1人にレクチャーしてくれました。歯垢染色剤も体験させて頂きました。学生達にたくさん質問してしまいましたが、どんな質問にもしっかり考えて答えてくれて、とても雰囲気良かったです。</p> <p>最後に体育館で車イスバスケの体験会を見学しました。車イスバスケサークルの企画で、部員達の模擬試合では激しくぶつかりあう様子が大迫力で、非常に見応えがありました。車椅子バスケットボール大学選手権では、全国優勝を何度も達成している強豪チームでした。体験会は車イスで走る練習からの体験で、参加者は四苦八苦していましたが、楽しそうでした。小さい子供達も多く参加していました。車イスバスケについて解説してくれた学生は理学療法学科の学生で、車イスバスケの普及と発展がサークルの目標とのことでした。</p> <p>TJUP のスタンプラリー等、各大学のパンフレットの配置などは整頓されとても見やすい状況でしたが、教務棟内に設置されていたため、少しだけ入り辛く感じました。</p>		